

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）令和6年4月1日 （至）令和7年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	73,126,665	71,135,418	1,991,247
	老人福祉事業収益	58,065,392	61,434,001	-3,368,609
	経常経費寄附金収益	0	25,179,316	-25,179,316
	サービス活動収益計（１）	131,192,057	157,748,735	-26,556,678
	人件費	89,389,955	91,328,972	-1,939,017
	事業費	21,904,043	22,534,279	-630,236
	事務費	11,537,080	11,485,956	51,124
	減価償却費	8,890,350	8,657,471	232,879
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-3,727,162	-3,727,162	0
	サービス活動費用計（２）	127,994,266	130,279,516	-2,285,250
サービス活動増減差額（３）＝（１）－（２）		3,197,791	27,469,219	-24,271,428
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	17,657	171	17,486
	その他のサービス活動外収益	441,352	102,400	338,952
	サービス活動外収益計（４）	459,009	102,571	356,438
	支払利息	601,324	828,157	-226,833
	サービス活動外費用計（５）	601,324	828,157	-226,833
サービス活動外増減差額（６）＝（４）－（５）		-142,315	-725,586	583,271
経常増減差額（７）＝（３）＋（６）		3,055,476	26,743,633	-23,688,157
特別増減の部	特別収益計（８）	0	0	0
	固定資産売却損・処分損	0	1	-1
	特別費用計（９）	0	1	-1
	特別増減差額（１０）＝（８）－（９）	0	-1	1
当期活動増減差額（１１）＝（７）＋（１０）		3,055,476	26,743,632	-23,688,156
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（１２）	6,296,444	-20,447,188	26,743,632
	当期末繰越活動増減差額（１３）＝（１１）＋（１２）	9,351,920	6,296,444	3,055,476
	基本金取崩額（１４）	0	0	0
	その他の積立金取崩額（１５）	0	0	0
	その他の積立金積立額（１６）	0	0	0
	次期繰越活動増減差額（１７）＝（１３）＋（１４）＋（１５）－（１６）	9,351,920	6,296,444	3,055,476